

1. 摂政 2. 老中 3. 太政官 4. 内閣

1. 平将門の乱や藤原純友の乱が発生し、西日本一帯の治安が急激に悪化したため。
2. 東北地方の蝦夷（えみし）を服従させるため、西日本の農民を兵士として東北へ送る中継基地が九州に置かれたため。
3. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れた後、日本への侵攻に備えて九州の警備を強化する必要があったため。
4. 元寇（モンゴルの襲来）が発生し、沿岸部での石築地（元寇防壁）の構築に大量の労働力が必要となったため。

1. 農民を土地に結びつけて確実に把握し、租などの税を安定して徴収するため。
2. 貴族や寺社に広い私有地を与え、地方の開墾を効率的に進めさせるため。
3. 能力の高い農民に多くの土地を優先的に配分し、農業の生産性を高めるため。
4. 土地の売買を自由化することで流通を活発にし、国家の財政を潤すため。

大分県公立入試 類似)

1. 収穫した稲の3%程度を、地方の役所に貯蔵する仕組みがあったため	2. 地方の役所で働く代わりに、10日間の労働を都で行う義務があったため	3. 防人として九州へ派遣される兵士が、食料として持参したため	4. 地方の特産物を都へ納める「調」という税制が定められていたため
------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------

1. 多賀城（たがじょう） 2. 鴻臚館（こうろかん） 3. 水城（みずき） 4. 吉野ヶ里（よしのがり）

1. 足利義政によって建てられ、東山文化の代表的な建造物として知られている。
2. 唐の都である長安を手本とし、南北と東西に碁盤の目のように道路が整備された。
3. 大和政権の王や豪族の権力を示すために造られた、巨大な鍵穴のような形をした墓である。
4. 江戸時代に各藩が年貢米や特産物を売却するために大阪などに設置した施設である。

1. 土地の面積に応じて、収穫した稲の一部を納める「租」という税が課された。

2. 開墾した土地を永久に私有することを認める代わりに、高い税が課された。

3. 都で働く労役の代わりに、布を納める「庸」という税が課された。

4. 地方の特産品を都まで運んで納める「調」という税が課された。

1. 律令政治 2. 摂関政治 3. 立憲政治 4. 武家政治

1. 僧侶を政治的要職に就け、貴族の影響力を完全に排除しようとした。	2. 仏教の力によって国家を護り、疫病や社会の混乱を鎮めようとした。	3. 遣唐使の派遣を停止し、日本独自の新しい宗教を創設しようとした。	4. 地方の豪族から土地を取り上げ、寺院に寄進させることで天皇の権力を示した。
------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	---

1. 防人 2. 郡司 3. 遣唐使 4. 衛士

1. 日本書紀 2. 古事記 3. 風土記 4. 万葉集

1. 貨幣經濟を浸透させ、稲ではなく
銭で納税させること
2. 戸籍を作成し、一人ひとりの年齢
や性別を把握すること
3. 関所を設置し、各地の特産品が都
へ運ばれるのを管理すること
4. 大規模な寺院を建立し、僧侶に土
地の管理を委託すること

1. 困窮する人々のために橋の建設や社会事業を行い、民衆への布教を直接促すため
2. 比叡山に延暦寺を建立し、天台宗の教えによって国家の安泰を図るため
3. 正しい戒律を伝えて僧侶の資格を厳格化し、律宗を広めて仏教界の秩序を整えるため
4. 真言宗の教えを広めることで、貴族だけでなく広く地方の武士にも信仰を浸透させるため